

We Love インターネットで見つけたCOOL&FOOLが大集合 Internet People

このコーナーは、インターネットビブルの皆さんが作るページです。話題のインターネットビブル、ネットワークのこぼれ話、読者のサーフィン情報など、読者のみなさんの投稿と編集部が日頃の取材で集めたネタから旬の話題を提供します。たくさんの人の参加をお願いします。

Let's Access!!

Shouting!

今月の高座

ネットサーフィンを楽しんでいますが、最近のホームページから降りてくるデータ量の多いこと、いくら28.8Kのモデムを使っても、ダウンロードに時間がかかります。そこで考えたのですが、長時間のダウンロード待ちのときに、いったい、ほかの人は何をしていますのしょう。私は30秒くらいの待ち時間（たとえば画像データ）なら、ぼーっとインターレースGIFで現れる画像を見るか、たばこを吸うかです。でも、それも1回や2回ならいいのですが、ページが切り替わる度

にデータの読み込みに待たされてしまいます。10分、15分、あるいは30分近くかかるネットスケープナビゲーターのダウンロード時には、何をしていたのか見当がつかません。実際、テレビを見たり、うろろしたりしてしまいますが、パソコンの前からどうしても離れられません。回線の状況が悪いのならそのまま放っておけばいいのですが、やはり不安です。いったい、ほかの方々は何をしていますのしょうか？ 教えてください。（角屋 徹さん）

2000ip
= 8000 プラス



編集部

いますよね、お風呂にお湯を入れてるとき、その場を離れられない人って。編集部では、ソフトをダウンロードしているときはたいたいメールを読みますが、ホームページが表示されるまでの30秒くらいは、たばこは禁煙ですから吸えませんので、そうすねえ、イライラしています。あ、これでは答えになってませんか。それでは電子メール新聞『インターネットウォッチャー』の記者（ウォッチャー）の皆さんは何をしているか、見てみましょう。

ウォッチャーはダウンロード中何をしているか

ランキング!

- 1位 電子メールの読み書き(7票)
- 2位 他のホームページを読む(6票)
- 2位 あんまり遅いやめる(6票)
- 4位 本や雑誌を読む(4票)
- 5位 寝て待つ(3票)
- 6位 トイレに行く(2票)
- 7位 以下1票/風呂に入る/料理を始める/ギターを弾く/目を休める/「おせ〜」と叫ぶとか、ISDN導入を考えると、プロバイダーの責任を考えると、NTTに疑問を感じるとか他多数



世界初!? CU-SeeMeで結婚披露宴を生中継

栃木県宇都宮市の増田真樹さんと美保さん

さすが
ミスCU-SeeMe

日本中がさわやかに晴れ上がった5月5日、栃木県宇都宮市の宇都宮グランドホテルであるカップルが結婚式をあげました。

そのカップルとは、インターネットマガジン主催の「読者が参加するCU-SeeMe大会」にときどき登場している増田真樹さんと美保さんのお2人です。増田美保さんといえば、95年10月5日のCU-SeeMe大会「美男美女コンテスト」(95年12月号に記事掲載)で見ごとミスCU-SeeMeに選ばれた超美人であらせられます。その肩書き(って言うんでしょうか)にふさわしく、披露宴の様子はなんとCU-SeeMeで全世界に生中継されました。美男美女コンテストの記事では「結婚したばかり、だ

んなさんは幸せ者」と書いていますが、挙式はまだだったんですね。

新郎が真樹さんがお勤めの会社は宇都宮市のコンピュータ機器メーカー。当日は、なんと話を聞きつけた米マイクロソフト社CEOビル・ゲイツ氏からも祝電が届いたそうです。そういえば、ゲイツ氏も4月29日に長男がお生まれになったそうですね。おめでたいことです。

当編集部でも、この画期的な結婚披露宴に追従せんと、社内にいる唯一の結婚予定者K・Yに、「どうするか、ひとつ生中継でも...」と話を持ちかけていますが、彼は親と婚約者にインターネットの説明をするのが面倒だなどと言っています。テレ屋さんですね。

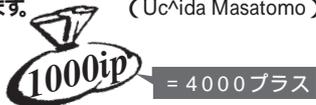
さて、増田さんのCU-SeeMe結婚披露宴のお話は、次号のWe Love Internet Peopleで詳しく紹介します。つまり、この記事は次号の予告だったのです。もったいぶってごめんなさい。何はともあれ、超カッコいい披露宴を実現した新郎新婦に、皆さん、盛大な拍手を送りください。



Chatting!

声を聞かせて

2月初めにイギリスへ出張しました。NISが9.6Kbpsのアクセスポイントをロンドンに持っているということなので、日本で加入して出かけました。ロンドンとマンチェスターのアクセスポイントに10回以上アクセスしました。しかし、いつも2.4Kbps並みのスピードでした。これで1分30円です。帰国後のチャージは4500円でした。格安国際電話ならば1分50円ぐらいで日本に電話をかけることができるそうです。国際電話をかければメールだったら28.8Kは出るでしょう。これだったら国際電話をかけたほうが得だったかなと思っています。(Uc'ida Masatomo)



5月号の「たあつ、何やってんだよ!」に何やってんだよ!地震の最中にデータをセーブしろと書かれていますが、データより、まず、ご自身の安全を確保してください。たいがい、災害が発生

してからデータのバックアップを考えるというのはどうもね。(上西秀樹)



e-mailは重宝しています。いろんな人と気軽に情報のやりとりができて非常にうまくいっています。しかし、逆に最近、本人と会うと気軽に話がしにくいときがあります。ここで話さなくてもあとでe-mailを送っておこうかと思うときがあります。これって何かおかしいですね。e-mail症候群というのでしょうか。たまには、飲み屋で一杯のトークも必要ですね。(大串春夫)



投稿大募集

あなたの心の叫びを聞くShouting!ほか、

- ・あなたのインターネット体験記
 - ・お気に入りのWWW情報
 - ・メーリングリストの会員募集
 - ・謎のサービス
 - ・変なドメイン
 - ・イベントの告知
 - ・インターネットで買った変なもの
 - ・インターネットビジネスのアイデア
- 何でもいいので送ってください。

宛先メールアドレスは
ip-box@impress.co.jp

6月1日からこれまでの「ipポイント」に代わり、豪華景品満載の「ダイレクトプラス」を発行することになりました。このコーナーへの投稿でダイレクトプラスをためて、気に入った景品をゲットしてください。詳しくは316頁に掲載しています。

「バーチャル田んぼ」を企画した デザイナーの石川コオさん



Q: バーチャル田んぼの企画を思いつかれたのはどんなきっかけからですか。

石川: もともと山や釣りが好きで、二十数年前からアウトドアの走りで溪流釣りなんかしていたんですよ。一度田んぼでお米を作ってみたいというのがあって、どこか借りられるところがないか、いろいろ声をかけていたら、たまたま知り合いの親戚に龍野で兼業農家をやっている方がいらして、作らせてもらえることになったんです。

Q: そうすると、インターネットで中継という企画はあとから出てきたんですか。

石川: 大阪で仕事をしていると、なかなか現地に見に行くことができないんですが、インターネットを使えばいつでもどこからでも見ることができる。ただし、そうなると費用もかかるし規模も大きくなるので、会員制にして、みんなで割る形にしたらどうだろうと考えました。日本全国から募集すれば、同じことを考えている人がいるだろうということで。

Q: 田んぼをインターネットで中継するしくみはどんなものになりますか。

石川: 今、どんなデジタルカメラを使ってどんなシステムでやるかASAHI ネットの方が開発中です。ISDN対応のデジタルカメラで24時間つなぎっぱなしにして、インターネットでリモートするとか、いくつかの方法があるようです。田んぼは作本準さんという方をお願いするんですが、お借りする2反(2000平方メートル弱)の田んぼは作本さんのお宅の隣にありますので、軒先から撮影が可能です。

Q: ASahi ネットが協力することになったのは、どんな事情からですか。

石川: 以前小西酒造のホームページを作る手伝いをしたんですが(http://www.konishi.co.jp/fujiyamanet/chouju_muse/)、その社長さんがインターネットに興味を持たれていて、バーチャル田んぼの話をしたら、それは面白いというので、収穫したお米でお酒を造るのを引き受けていただいたんです。小西酒造さんはASAHI ネットと組んでお酒を中心にしたネットワークを作ろうとしていて、その関係でASAHI ネットを紹介していただきました。ASAHI ネットさんはパ

インターネットで田んぼの稲の生育の様子を中継する「バーチャル田んぼ」というホームページがスタートした。始めたのは、大阪のデザイナーの石川コオさんたち。兵庫県龍野市の水田にデジタルカメラを設置し、24時間稲の生育の様子を公開しようとしている。ただ見るだけでなく、バーチャルファーマーという20口の参加者も募集。田植えや稲刈りに参加してもらい、秋には穫れたお米や醸造したお酒が手に入る。インターネットはすべてをコンピュータ画面だけで体験するリアリティのないものと思いがちだが、ここでは実際の田植えや稲刈りも体験しつつ、自分のお米の育ち具合をインターネットを通じて毎日見ることできる。

ソコ通信で以前田んぼでお米を作ってお酒を造る企画が2回ほどあったけど実現しなかったそうで、話がとんとんと進みました。

Q: 田んぼのある龍野市はどのへんにあるんですか。

石川: 大阪から車で1時間半から2時間のところ。姫路の西側で、姫路からなら20分くらい。昔、JRのディスカバージャパンキャンペーンのときに小京都で有名になりました。そうめんの揖保の糸の産地で、薄口醤油の発祥の地でもあります。瓦葺きの白壁の家並みがあるいいところですよ。

Q: 田植えと稲刈りのときにはイベントも考えているそうですね。

石川: 有機低農薬でやるので、草取りが大変なんです。7回草取りをするんですが、それには僕らは極力参加しようと考えています。ただし、普通の方は大変でしょうから、田植えと稲刈りはエンターテイメントにして、外で薪でご飯を炊いたりしようかと思っています。特に稲刈りは、2日間かけて天日干しをやる予定なんです。今はコンバインで稲

刈りをしますから、お米は初の状態です。袋に入って出てきます。だから、天日干しをしようとするコンバインを使うことができない。それに、干すための稲架の材料もないので、竹を切って稲架を作るところからやらなければならないんです。作本さんがやりましようと言ったので、近くの国民宿舎に泊まって、1日目は竹を刈って稲架を作り、2日目に稲刈りをします。

Q：田植えと稲刈りを生中継する企画もあるそうですね。

石川：坂本龍一のコンサートで使ったのと同じ方式で、ASAHIネットさんがリアルタイムで映像を送る企画もあります。田植えに間に合わないときには、稲刈りのときにやる予定です。

Q：インターネットでの中継とか費用がかかりますが、バーチャルファーマーになるのには、それほどお金がかからないんですね。

石川：予定通りの収穫があれば、1口当たり40kgのお米と4合ビンの本醸造酒6本が受け取れます。これで、1口4万5000円ですから、参加する方は絶対に得だと思います。僕はこれで儲けるつもりは全然なくて、原価でやっているんです。インターネットの機材費やイベントにかかるお金は、企業がサーバーでまかなう計画です。現在5社くらい話が進んでいて、最終的には10社くらいにお願いしてホームページに広告を出してもらおうと思っています。

Q：石川さんが、インターネットを初めて体験されたのはいつ頃ですか。

石川：94年の終わり頃だったと思います。



バーチャル田んぼの米が作られる
兵庫県龍野市の作本さんの水田

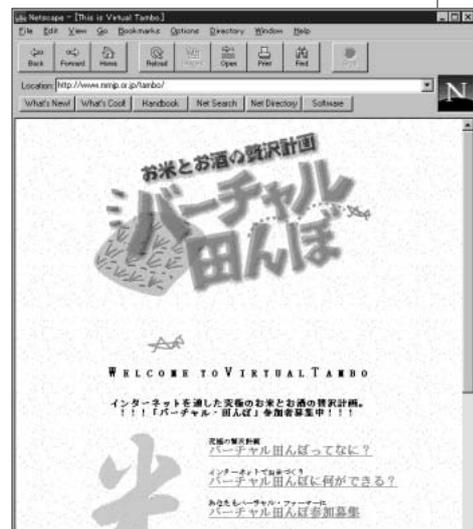
雑誌やパソコン通信から情報を得て、かなり耳年増になっていたのですが、インターネットを見て驚いたというより、アクセスできた喜びのほうが大きかったですね。もともとデザイナーでパソコンはずっと使っていて、印刷屋さんにデータを送るのにパソコン通信にも入っていました。インターネットは画像も送れるというので、これはいいじゃないかと思いました。最初はYahooにアクセスしたと思います。釣りのページを見つけました。自分の釣りの話を写真付きで自慢しているページがあって僕も真似して釣りのページを作ってみました。公開はしませんでした。今度ブータンに溪流釣りに行きますし、釣りのホームページもこれから作ってみたいですね。

Q：それ以降、ホームページの製作なども始めたのですか。

石川：いろいろと調べて95年の春にIJJと契約してダイヤルアップで実際に始めました。今は、ベッコアメ、ASAHIネットも使っています。ホームページを作るとかかりは、関西の現代美術作家を紹介する「アーティストインデックス」というページを作ったことです（<http://www.ijjnet.or.jp/DIOS/>）。25人くらいの作家と20人くらいの画廊に交渉して、作品を提供してもらってホームページで紹介する。最初はインターネットってどういものかから説明しなければならなくて大変だったんですが、今は作家も30人以上に増えています。

Q：ホームページの製作などをするアイデア・プロジェクトという会社も作られたそうですが、ほかにもホームページ製作はいろいろとなさっているんですか。

石川：紀州南部（みなべ）川の森林組合の炭の博物館（<http://www.ijjnet.or.jp/DIOS/minabegawa/>）とか、ダイキン工業の展示会場でリアルタイムの会場風景をデジタルカメラで送ったり（http://www.cgc.co.jp/daikin_air/event/event.html）とか、本業の広告制作のほうもあるので、今のと



バーチャル田んぼ

URL <http://www.mmjp.or.jp/tambo/>

ころ面白いもの、非営利のもの、実験的なものだけやらせていただいています。そうすれば我々も楽しめるし、新しいテクノロジーがどんどん出てくるから、それを試してみることもできる。インターネット自身はまだまだ儲かる仕事じゃないと思います。プログラムを作ったりとか手間がすごくかかりますし、バグフィックスだけで膨大な時間がかかる。これからは独立採算でやれるようにもしていきたいんですけど、まだ難しいでしょうね。

Q：インターネットでこれからどんなことをやりたいですか。

石川：バーチャル田んぼと並行して、インターネット朝市というのを計画しています。これはホームページ上で農家の方に今育てている野菜や果物の情報を載せてもらって、買いたい人は電子メールで予約して、収穫したら送ってもらうというものです。フリーマーケットのようなもので、僕は場所を提供するだけです。農家の方から写真と文章を送ってもらえば、こちらでHTMLにして掲載します。それから、6月には会社にも専用線を引いて、サーバーを立ち上げる予定です。そろそろマックでもサーバーができるようになってきましたから。

（取材・文＝鈴木康之）

Net Surfing!

読者が作るイエローページ

ドジャースのページの見どころレポートがさっそく届きました。

Wakidaさんが推薦してくれたハムスターは生きてるみたいで必見です

ドジャースの野茂ページ

URL <http://www.dodgers.com/nomomania.html>

ロサンゼルス・ドジャースの正式なホームページが4月24日から運用されています。英語、スペイン語、日本語、韓国語、中国語が用意されています。ただし日本語のページは大外れ。チケットやグッズの販売、試合の放送日程、各選手の経歴紹介などもりだくさんですが、何といっても野茂英雄専用のページ(野茂マニア、Nomomania)は必見です。3人しか個人専用のページがないのですが、ちゃんと野茂は入っています。プラグインの頁もあり、ネットスケープ2.0とこれら6種類のプラグインを装備してから見ることをお勧めします。(匿名希望)

= 4000 プラス



動くハムスター

URL <http://www.st.rim.or.jp/taha/>

アニメーションジフで「きたるうくん」というハムスターが、くるくるばたばた動きます。

(TOSHIYUKI Wakida)



= 4000 プラス

何でもランキング

URL <http://www.nishizeki.ecei.tohoku.ac.jp/nszk/mizuki/rank.html>

投票制限一切なしの順番つけホームページ。何の順番かなどは関係なし。とりあえず登録して投票するのみ。1位を目指す場合は組織票がないと無理でしょう。(Akira ITO)

= 4000 プラス



個人ホームページ専門リンク集

URL <http://www.kt.rim.or.jp/hotshot/list/list.htm>

自分の作ったホームページをみんなに見てもらいたい人、みんなが作ったホームページでネッ

トサーフィンしたい人、hothot Listへどうぞ。企業のホームページとは違い、個人の趣味やセンスが光る個人運営のページへのリンク集です。手作業でリンクを張っていますが、毎日更新しています。(黒木洋介/hotshot)



= 4000 プラス

古畑任三郎研究会

URL <http://www.koyosha.co.jp/ritz/furuhata/>

おもしろいホームページを見つけました。あのテレビドラマ古畑任三郎のページです。全事件の解説などがのってて、オタクなページだと思います。(香川昌嗣)

= 4000 プラス



ちょっと変わったペットのページ

URL <http://www.bekkoame.or.jp/okatetsu/>

自分でエキゾチックペット(変わったペット)のホームページをやっています。フェレットやチンチラ(猫ではない)、プレーリードッグ、などなどいろいろな動物がいます。(okatets)

= 4000 プラス



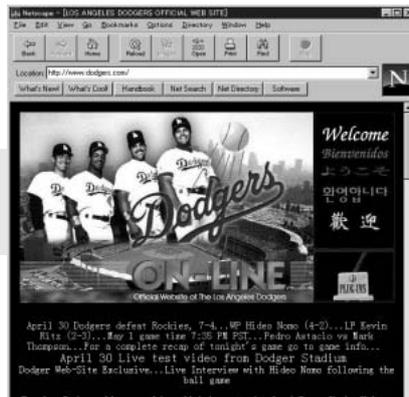
南山国際高等/中学校

URL <http://www.nanzan-intlhs.toyota.aichi.jp/>

帰国子女や外国籍の生徒ばかりを受け入れている学校「南山国際高等/中学校」のホームページ。とても個性豊かな学校で、インターネットの活用を積極的に行っています。エコロジー研究部などの部活動のページやマルチメディアを取り扱ったページ、それに生徒自身が作成したホームページがあります。(Tosiaki Ohtsubo)



= 4000 プラス



ドジャースのページ

ヨーロッパサッカーのビデオ

URL http://www.vol.it/RETE_/01/00064.html

ヨーロッパサッカーのビデオを見つけました。NBAのビデオはwww.nba.comにあります。世界のサッカーのビデオがないか探していたらイタリア、スペイン、イギリスなどの得点シーンのビデオがありました。それも非常に新しいものばかりです。短いのが玉に傷ですが、誰かaviのファイルをつなぐソフトを教えていただければゴール特集が見られるのですが。(y.u)

= 4000 プラス



山口県の情報ページ

URL <http://www.joho-yamaguchi.or.jp/>

山口県の商工情報センターが開設しています。官庁がらみのサイトですが、そんなに堅いイメージではなく、県内の中小企業のホームページや山口のサビエル記念聖堂の再建情報、県内の他のサイトへのリンクなどもあります。中小企業のホームページでは県内の特産品がメールでオーダーできたり、「萩焼」のホームページがあつたりします。(今井 洋)

= 4000 プラス



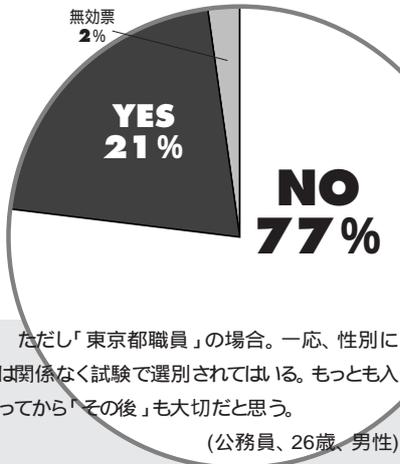
まっくでばよーん

URL <http://www2.gol.com/users/beepam/>

ここはわたしのお気に入りです。まずタイトルが好きなのと重くないのでサクッとつながります。字が多いので読むのは大変ですが、なんととっても内容が面白いです。(中澤泰寿)



= 4000 プラス



4月の結果報告

あなたの周りでは男女機会均等法は守られていると思いますか?

WWWサーバーで実施している世論調査に寄せられた意見から、一部を紹介しします。このほかの意見はインターネットをご覧ください。なお、このテーマの回答者の男女比は91:9でした。

URL <http://home.impress.co.jp/magazine/inetmag/yes-no/>

ただし「東京都職員」の場合。一応、性別には関係なく試験で選別されている。もっとも入ってから「その後」も大切だと思う。

(公務員、26歳、男性)

私の会社では、女性も同じ仕事をしていますし、先輩の女性社員は私より高い給料をもらっています。お茶くみ女性社員はいません。

(システムエンジニア、27歳、男性)

男女雇用機会均等法は、かえって女性に対して不利になっているケースがあるように思います。

(医師、39歳、男性)

会社サイドが適用したくとも、女性側がどれだけ対等に働く気があるかのほうが重要な問題だと思う。

(会社員、36歳、男性)

女性も結婚 = 退職の観念をなくすこと。結婚

至上主義も再考すべきだ。

(会社員、男性、48歳)

一応、YESにしたが、子供がいる場合といない場合では違うと思われる。

(システムエンジニア、39歳、男性)

この法律が目指すものが、単なる機会均等でしかたがないですね。

(会社員、29歳、男性)

差別でなく区別は必要だと思います。女性も不満ばかりでなく、自分たち自身のことを見直すべきですね。男性に頼らなければならぬときは素直に頼る。男性女性と世の中に2つの性があるという事実を考えれば、まったく両者が同じ状態というのはおかしなものではないでしょうか。確かに不当な差別がないとはいえませんが、考え方

ひとつともいえませんか。(編集者、23歳、女性)

均等法が守られているのはいいことだと思いますが、私はその一方で、均等というしがらみに苦しさを感じています。機会均等法は機会(チャンス)が女性も男性も同じであると頭では理解しています。しかし、それがチャンス=権利であるべきが、心ではチャンス=義務に変換されてしまっています。そのため、たとえば重いICRTを自分で運ばなければならなかったり、生理休暇がとりづらかったり。男性に比べて体力もありませんし、夜の一人歩きも危険。人に頼んだり休んだりしてもいいのはわかっていますが、チャンスを与られているのに、こんなわがままはチャンスを放棄してしまうのではと思ってしまいます。今、やるべきことは社会全体にくまなく、この法の意味を理解してもらうことだと思います。男性と女性の違いをわかった上で理解してもらいたいと思います。

(技術職、26歳、女性)

YES の意見から

やはり女性の昇進・昇格は遅い。それ以外は同等だと思う。

(39歳、会社員、男性)

パブルの最中は人手不足(人材不足ではない)状況だったので、女性も採用せざるを得ないのが実状だったのだと思う。たまたま、男女雇用機会均等法とタイミングが合ったので、守られているような錯覚にとらわれていたにすぎないのだろう。事実、うちの会社の人事の人間も「女性採用は控える」と明言してはばからない。このような状況を考えるに、この法律の目的が単なる女性採用の推進であってはならないと思う。男女が、社会的に平等な立場の仲間であるための法律として、見直す必要があるのではないだろうか?

(会社員、33歳、男性)

私の勤める社では制度的には整ってきていると思います。対客の業務では女性の総合職のほうが有利なこと多い。あと10年もたてば女性管

NO の意見から

理職も増えてきたら、初めてできることではないかと思えます。

(システムインテグレーター、30歳、男性)

私の職場では女性が結婚してしまうと家賃手当がカットされます。旦那さんが買っている場合はよいのですが、旦那さんが主夫をするなど家賃手当が出ない場合でも、アパートなどの名義を女性の名前にしたとしてもダメなのです。これって絶対変ですよ。私は今の職場が気に入ってますが、彼の職業によっては家賃手当なんて望めない。結婚できません。基本給自体は男女に差はありませんが、なんせ国家資格を持って仕事をしていますから)この家賃手当(最高27000円)をカットされた先輩は嘆いています。

(大学職員、26歳、女性)

高校の教諭ですが、昨年度、高3の進路を担当してつくづく守られていないと思いました。やはりもっと罰則を厳しくしないとだめでしょう。

(高校教諭、34歳、男性)

独身時代はおおむね男女平等になってきたと思うが、結婚、出産を機に女性に対する風当たりが強くなる。安心して育児休暇が取れる環境がないと本当の男女平等は難しい。

(主婦、31歳、女性)

だいたい、男女雇用機会均等法自体が男女差別になっている。改正して男女平等にすべきだ。世の中には決められた枠が多すぎる。男だから女だからというのはもうやめてもらいたい。

(学生、22歳、男性)

次のテーマ 「あなたは職場の「禁煙推進」に賛成しますか?



[インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ] ご利用上の注意

このPDFファイルは、株式会社インプレスR&D(株式会社インプレスから分割)が1994年～2006年まで発行した月刊誌『インターネットマガジン』の誌面をPDF化し、「インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ」として以下のウェブサイト「All-in-One INTERNET magazine 2.0」で公開しているものです。

<http://i.impressRD.jp/bn>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、URL、団体・企業名、商品名、価格、プレゼント募集、アンケートなど)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真の撮影者、イラストの作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は収録されていない場合があります。
- このファイルやその内容を改変したり、商用を目的として再利用することはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用する際は、出典として媒体名および月号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレス R&D)、コピーライトなどの情報をご明記ください。
- オリジナルの雑誌の発行時点では、株式会社インプレス R&D(当時は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めましたが、すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接のおよび間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

このファイルに関するお問い合わせ先

株式会社インプレスR&D

All-in-One INTERNET magazine 編集部

im-info@impress.co.jp